

リスクアセスメント実施一覧表(実施記載例) (荷役作業 1)

リスクアセスメント対象職場	1～3の実施担当者の実施日	4～6の実施担当者の実施日	7～8の実施担当者の実施日
倉庫から長い通路を通り、フォークリフトでのトラック荷積み	〇〇 一朗 H18年〇月1日	△△ 二郎 H18年〇月1日	□□ 昭次 H18年〇月1日

支店長	部長	課長	担当
㊦	㊦	㊦	㊦

1. 作業名 (機械/設備)	2. 危険性又は有害性と発生のおそれのある災害(※)	3. 既存の災害防止対策	4. リスクの見積り		5. リスク低減対策案	6. 措置後のリスクの見積り		7. 対応措置		8. 備考
			発生可能性	重大度		発生可能性	重大度	対策実施日	次年度検討事項	
フォークリフトでの運搬作業	製品を積み前進走行中、作業者が直前を横切ったので急ブレーキを掛けたら荷が飛び出し作業者に激突する。	前進中はハブライトを廻す	△	×	・運転中にブザーも鳴らす ・制限速度を定める	○	Ⅱ	H19 **	年1回のフォークリフト運転者反復講習で前方確認の徹底をする	
	フォークリフト運転中、事務員が伝票を渡そうと近づいた時、バックしたリフトに接触する。	後方の目視確認励行	△	×	後方ブザーの設置	○	Ⅱ	H19 **	年1回のフォークリフト運転者反復講習で後退走行の基本を講習する	
	フォークリフトでトラックに荷積み中、トラックの運転手が動揺いで、トラックを発進させ、リフトが横転する。		△	×	タイヤ輪どめの実施	○	Ⅰ	H19 **	トラック運転手への反復教育実施	
	スピードの出しすぎにより停止できず死角から出たきた作業員に激突。	速度制限を設定している	×	×	・制限速度を表示 ・カーブミラーの設置	○	Ⅱ			
	製品を高く積んでいるのに前進走行し、前方にいた他の作業員に激突。	製品を高く積むときはバックの励行	△	×		△	Ⅲ			
	製品を積み込みもうとリフトした時、重心のずれから製品が荷崩れし、落下した製品が他の作業員に激突。	重心にずれのある荷をフォークリフトで積み込む際は注意するよう教育を行う	△	×	重心にずれのある荷の積み込みは、フォークリフトを使用せずに移動式クレーン等により行う	△	Ⅰ			

凡例：●災害の重大度 ×＝致命的・重大 △＝中程度 ○＝軽度 ●優先度 Ⅲ＝直ちに解決すべき又は重大なリスクがある。 Ⅱ＝速やかにリスク低減措置を講ずる必要のあるリスクがある。 Ⅰ＝必要に応じてリスク低減措置を実施すべきリスクがある。
※ (災害に至る過程として「～なので、～して」+「～になる」と記述します)